なないろ師岡事業所自己評価シート

2025(令和 7) 年度

職員による自己評価

A環境面
・子どもたちの体温を毎日確認し、健康管理に活用している。
・状況に応じて小部屋を活用し、一人ひとりが安全に楽しく活動できる環境を整えている。
・換気・清掃・消毒を徹底し、清潔で安心できる環境を維持している。
B児童への支援内容
・子どもたちの興味や関心を把握し、活動に反映させている。
・職員同士で意見を交換し、一人ひとりに寄り添った支援ができるよう努めている。
C関係機関との連携
・送迎や関係機関とのやり取りを通じて、協力体制を整えている。
D保護者への説明責任・信頼関係
・連絡帳や電話を活用し、子どもの状況を共有して円滑な連携を図っている。
E非常対応
・研修会やミーティングを定期的に実施し、非常時に対応できる体制を整えている。

保護者による評価

A環境面
・子どもたちが安心して安全に活動できるよう、十分なスペースが整えられている。
B児童への支援内容
・日々多様な体験ができるよう、調理・買い物・公園遊びなどの活動が組まれている。
・子どもの今の課題に応じて、分かりやすい計画を立ててくれている。
C事業所からの情報発信
・SNS（Facebook）を通じて、日々の活動状況を確認できている。
・月ごとのお便りや写真から、子どもの様子が適切に共有されている。
D非常対応
・子どもが避難所について説明できており、理解しやすい訓練が行われていることがわかる。
・訓練を通して、災害時のヘルメットの重要性を理解し始めている。

事業所内での分析

【共通点】
・保護者・学校・事業所が協力することで、小さな問題にも適切に対処できている。
・個々に合った支援を行い、安心できる環境が整えられている。
【相違点】
・特定の友達と関わることが多いため、なないろの活動を通して、より多くの人と接し、さまざまな体験をしてほしいという要望がある。

分析・検討してみて…

事業所の強み

・定期的なミーティングや研修を通して支援方法を共有し、統一した対応ができるよう協議している。その結果、子どもが混乱せず安心して過ごせる環境づくりにつながっている。

・周辺には公園が多く、さまざまな体験を取り入れることで、子どもの興味や関心を広げることができている。

・子どもたちの意見を反映しながら活動を計画し、支援に取り組んでいる。

事業所の改善点

・面談日以外でも、保護者様からのご要望には必要に応じて丁寧に対応する。

・保護者同士が交流できるイベントや企画の実施について検討する。

事業所の改善への取り組み

・保護者様同士が交流を深められるよう、外出レクリエーションやお楽しみ会などの企画を検討していく。

・日々成長していく子どもたちの様子について、保護者様と細やかに話し合い、より良い支援につなげられるよう取り組んでいく。

・事業所周辺のイベントに積極的に参加し、多様な体験ができるよう支援していく。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

保護者様からのご意見・ご評価に心より感謝申し上げます。
いただいた内容をもとにより良い支援を目指し、子どもたちが「なないろに行きたい」と感じられる場づくりに努めてまいります。これからも保護者様・学校・事業所が協力し、課題を一つずつ解決しながら、安心して過ごせる環境を整えていきます。

事業所名　放課後等デイサービスなないろ師岡
担 当 者　久保田　愛花